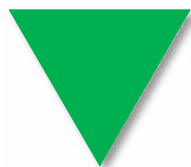


# おおおぼる

# 2024



**大原**校区 第一次  
ふくしのまちづくり計画

世代を超えて支え合い  
笑顔あふれる まちづくり



# 2028

# ごあいさつ

地域の皆様方には、日頃より大原校区の福祉活動にご理解、ご支援を賜り心から感謝し厚く御礼申し上げます。

大原校区社会福祉協議会は、平成11年7月に設立されました。皆様方のご理解で今日まで安全・安心して暮らせる福祉のまちづくりが続いています事、大変嬉しく思います。時が経つにつれ、社会全体が変化しつつあります。当校区も高齢化、少子化の進展、一人暮らしの増加、生活様式の多様化、そして人材の確保も大変困難をきたしています。住み慣れたまちで、話し合い協力しながら、5年後のまちの姿を描き、様々な福祉課題を解決するために、共に問題点を共有し、継続的かつ計画的に活動する事を目指して小地域福祉活動5ヵ年計画を作成いたしました。

1 基本理念として「世代を超えて支え合い 笑顔あふれる まちづくり」

2 基本目標として⑦顔の見える新しいつながりを作ろう ④ボランティアの楽しさを広げよう ⑦子どもたちの笑顔あふれるまちにしようを掲げました。

地域福祉活動に取り組んでおられる関係機関・団体等からの意見を踏まえ決定致しました。最後に大原校区の皆様には、「住みやすい安心安全なまちづくり 新たなつながりづくり」を目指して活動することにご理解を賜り、福祉活動に参加頂き、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

2024(令和6)年3月



大原校区社会福祉協議会  
会長 白砂 稔

# も く じ

## 第1章 計画策定にあたって 1

- 1 計画の性格
- 2 計画の期間
- 3 計画の策定経過

## 第2章 大原校区の現状と課題 2

- 1 地域の特性
- 2 地域の福祉課題

## 第3章 計画体系 3

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 実施項目(体系図)
- 4 重点実施項目

## 第4章 計画の推進 8

- 1 地域への計画の承認と周知
- 2 計画を推進するための体制
- 3 第二次計画の策定

## 参考資料

- 1 策定委員会委員名簿
- 2 策定委員会での協議事項



## 第1章 計画策定にあたって

### 1 計画の性格

#### (1) 住民発信の行動計画

この計画は、大原校区の様々な福祉課題を解決するために、既存の活動を活かしながら、住民や民間団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

#### (2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、大原校区に住む人たちの「生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

#### (3) 北九州市及び市・区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市の「地域福祉計画」及び北九州市・区社会福祉協議会が中心となって策定した「地域福祉活動計画」と整合性を図りながら地域福祉活動を進めていく計画です。

#### (4) 大原校区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉活動の中核的な団体として多様な団体と連携を図りながら地域福祉を推進するために今後の活動方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有しています。

### 2 計画の期間

2024（令和6）年度～2028（令和10）年度までの5カ年とします。ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

### 3 計画の策定経過

大原校区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等からの意見を踏まえ、既存の活動を活かしながら、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、大原校区小地域福祉活動計画策定委員会を設置し、大原校区小地域福祉活動計画を策定しました。



## 第2章 大原校区の現状と課題

### 1 地域の特徴

	平成 15(2003)年	平成 25(2013)年	令和 5 年(2023)年
世帯数	1,690 世帯	1,795 世帯	1,760 世帯
人口	4,535 人	4,060 人	3,547 人
14 歳以下	888 人 (19.6%)	572 人 (14.1%)	479 人 (13.5%)
15 歳～64 歳	2,877 人 (63.4%)	2,478 人 (61.0%)	1,889 人 (53.3%)
65 歳以上	770 人 (17.0%)	1,010 人 (24.9%)	1,179 人 (33.2%)
市民センター	大原市民センター	小 学 校	大原小学校
地域包括支援センター	八幡西 5	中 学 校	上津役中学校

大原校区は、福知山系の麓に広がる住宅地で、八幡西区のほぼ中央に位置しています。校区西側は国道 211 号線が通り、古くからの一戸建て住宅が多い地域です。一方大原市民センター周辺は、市、県営住宅が多く立ち並んでいますが、新しい住宅も建ち、若い世代の方々が増えてきています。

### 2 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

- 高齢者の割合が増え、生活上の困りごとを解決するしくみづくりが必要
  - ・大原校区では、高齢化率が 10 年前に比べ約 2 倍になり、3 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者です。交通や買い物の便も良い地域で、居心地の良い公園や市民センターに出かける人も多く、今のところは困りごとを抱えている人は少ないと思われる。
  - ・3 人に 1 人が 75 歳以上になる 10 年後に向けて、公的なサービスでは対応が難しい日常のちょっとした困りごとに対応できるしくみづくりを考えていく必要があります。
- 活動の担い手や新たなつながりづくり
  - ・文化祭や歩こう会、ほっこり朝市やおおばる食堂など、さまざまな取り組みがあり、自然なかたちで声かけや見守りができています。
  - ・民生委員・児童委員と福祉協力員もよく連携できていますが、活動者の高齢化が課題の一つです。さまざまなかたちで協力してくれる人や、応援してくれる団体を確保していくことが必要です。





## 第3章 計画体系

大原校区では、地域共生社会の実現に向けて、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたところで安心して生活できるまちにしたいと願い、基本理念と基本目標、取り組みを定めました。

### 1 基本理念

「世代を超えて支え合い 笑顔あふれる まちづくり」

### 2 基本目標

#### (1) 顔の見える新しいつながりを作ろう！

今は大丈夫でも、地域の支え合いや助け合いは、日頃のちょっとしたおつきあいの積み重ねです。

子どもから大人まで楽しく集える行事や、気軽に出かけられる居場所で、住民同士顔の見える関係をつくって、お互いに気にかけて合うことのできるつながりをつくれます。

#### (2) ボランティアの楽しさを広げよう！

あったらいいなと思う小さな活動にも取り組んで、ボランティアの楽しさ、助け合うことの心地よさを伝えながら、一緒に活動する新しい仲間を増やします。

みんなができることを少しずつ出し合って「ちょこっとボラ」を広げます。

#### (3) 子どもたちの笑顔あふれるまちにしよう！

「地域の宝」である子どもたちの笑顔は、人も地域も元気にしてくれます。

地域の人々のやさしいまなざしの中で、子どもが子どもらしくいられるまち、心もからだもすこやかに育つまちを、みんなでつくります。



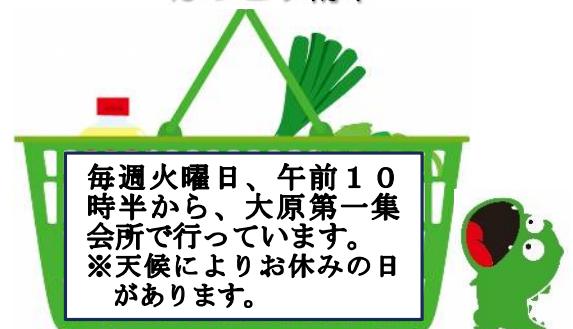
#### おおばる食堂

おおばる食堂では、子どもたちや地域の方たちの孤食防止のため、月に1回食堂を開催しています。

食堂で、ともに食事をする事でふれあいの輪を広げ、地域の皆さまの集いの場、居場所づくりになる事を目標にしています。

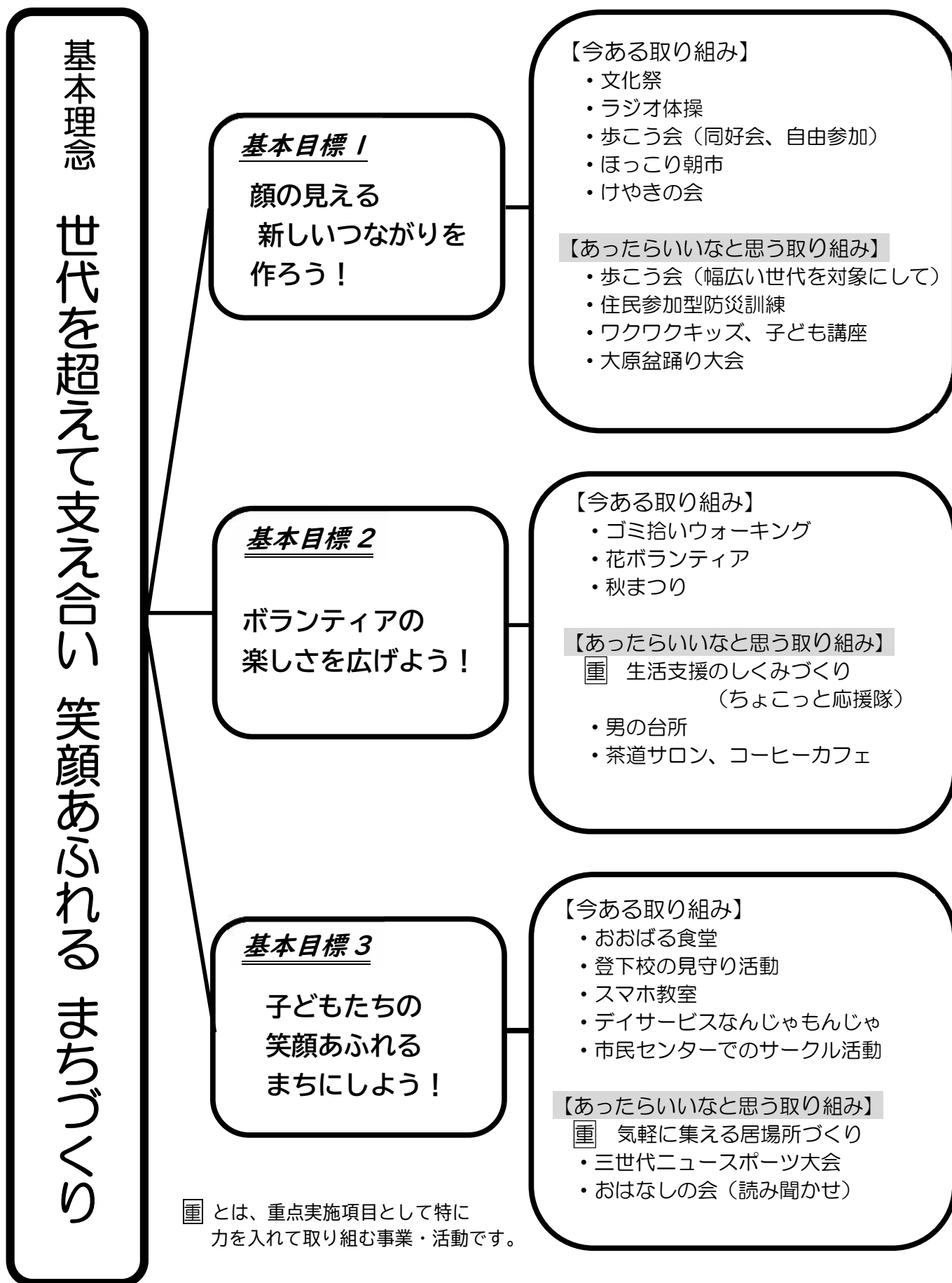
毎月1回、第4土曜日に開催予定となっています。詳しい日時、大原市民センターだより、センターの掲示板でご確認ください。皆さんの、ご参加をお待ちしています。

#### ほっこり朝市



毎週火曜日、午前10時半から、大原第一集会所で行っています。  
※天候によりお休みの日があります。

### 3 実施項目（体系図）



## 4 重点実施項目

今回定めた基本目標を達成するために、特に関係機関・団体と連携して重点的に進めていく事業を「重点実施項目」と定め、次のことを推進していくことにしました。

重点実施項目		生活支援の仕組みづくり（ちょこっと応援隊）					
1 課題背景及び地域の現状							
<p>現在は、約3人に1人が65歳以上の高齢者ですが、趣味を楽しむ等元気な人が多く、交通や買い物の便もよいことから「今のところ大丈夫」という声をよく聞きます。今後、車の運転が難しくなる人や、重い物を運ぶのが大変という人、庭の草取りに困る人が少しずつ増えることが予想されます。</p>							
2 活動の方針・目標							
<p>近所の方々が自然なかたちでお互いに見守り声をかけ合いながらも、ちょっとした困りごとを気軽に相談したり頼んだりすることができるよう、今元気な私たちみんなでそのしくみづくりを進めます。</p>							
3 段階的な取組みの年次計画							
取組み内容	社協と連携する機関	R6	R7	R8	R9	R10	具体的な対応策
ニーズ（どんなことを頼みたいか）の把握	福祉協力員、民生委員・児童委員、けやき児童クラブ、小学校PTA	→					<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民アンケート</li> <li>・訪問先での聴き取り</li> </ul>
関連講座の実施 ※毎年テーマを変えながら	まち協、自治区会、市民センター、福祉施設、事業所、けやき児童クラブ	→	→	→	→	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進地の視察</li> <li>・セルフケアセミナー</li> <li>・スマホ講座 等</li> </ul>
ゴミ出し応援隊のモデル実施	福祉協力員、民生委員・児童委員、まち協、自治区会		→				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ出しのみ</li> <li>・1回100円でモデル的に実施</li> </ul>
ちょこっと応援隊発足準備	福祉協力員、民生委員・児童委員、ほっこり朝市・歩こう会のボラ			→			<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援対象</li> <li>・支援内容</li> <li>・利用料</li> <li>・周知方法</li> </ul>
ちょこっと応援隊募集・利用申込み	まち協、自治区会、けやき児童クラブ、小学校PTA、民生委員・児童委員、福祉協力員				→		<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報チラシの作成</li> <li>・ボラ名簿の作成</li> <li>・利用申し込み受付→マッチングへ</li> </ul>
ちょこっと応援隊活動開始	児童委員、福祉協力員、市民センターなど					→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1回活動報告会を実施</li> </ul>
ひとり親家庭やヤングケアラーの支援へ	小・中学校、けやき児童クラブ、幼稚園					→	



重点実施項目		気軽に集える居場所づくり ～子どもから大人まで～						
1 課題背景及び地域の現状								
<p>緑が多く居心地のよい公園もあり、外に出て体を動かすのにはとてもいい地域です。</p> <p>子どもたちを優しいまなざしで見守る人や、もっとボランティアの楽しさを広げたいという人もいます。一方で、話し相手が欲しいという人や、コミュニケーションが苦手な人、食事の用意などちょっとした家事が苦手な人もいます。</p>								
2 活動の方針・目標								
<p>今ある魅力ある取り組みをもっと多くの人に知ってもらう工夫や、応援してくれる人や団体を増やす取り組みを進めます。</p> <p>また、得意なことをお互いに教えたり教わったりする身近な居場所づくり活動を進め、子どもから大人までみんながいきいきと輝く地域を目指します。</p>								
3 段階的な取り組みの年次計画								
取り組み内容		連携する機関	R6	R7	R8	R9	R10	具体的な対応策
お お ば る 食 堂 の 拡 充	小学生ボラン ティアによる 調理	市民センター、食進、 小学校、まち協、 小学校 PTA、自治会、 子ども食堂運営委員会	→		→			・小学校へ呼びかけ ・体制づくり ・実施
	茶話会の設置		→					
「ほっこり茶話会」 の立上げ		市民センター、食進、 小学校、まち協、 小学校 PTA、自治会、 子ども食堂運営委員会	→					・多くの地域の方に参 加を呼びかけ、将来 的には「男の料理教 室」を実施
秋祭り “子ども店長”配置		市民センター、食進、 小学校、まち協、 小学校 PTA、自治会、 子ども食堂運営委員会	→					・小学校へ呼びかけ
				→				・子ども達で出店
						→		・子ども達の自主運営
デ イ キ ャ ン プ の 実 施	災害時の備え に関する講座	市民センター、食進、 小学校、まち協、 小学校 PTA、自治会、 子ども食堂運営委員会	→					・避難経路、避難方法 を学ぶ ・市民センター講座で HUG の実施
	小学校で、 デイキャンプ とキャンプ ファイヤーの 実施		→					・実施可否の確認と過去 の事例の調査 ・実施に関する懸案事項 の洗い出し ・実施内容の決定 ・実施方法、対象児童の 決定 ・参加者募集と実施、評 価
	防火、防犯 パトロール		→					・小学校へ呼びかけ ・年数回、定期的の実施





取組み内容		連携する機関	R6	R7	R8	R9	R10	具体的な対応策
活用 県営集会所の	使用状況調査	小学校、まち協、 自治区会、小学校 PTA、けやき児童クラブ、 子ども食堂運営委員会、 市民センター	→					
	マニュアル 作成		→					・鍵あけ当番や使用方法 について
	ボランティア 募集				→			
	使用開始と 子ども達への周 知				→			





おいしいピザも  
あるんだよ。  
ピザ屋さんと一緒に  
記念撮影♪



いつも、お米を  
寄付して下さる方へ  
みんなでお礼を  
書きました。
















11月21日の  
5周年感謝の日には、  
たくさんの方が  
来店されました♪



福祉協力員さんや  
ボランティアの方は、  
いろんな準備やお手伝い  
をしています。
















夏の暑い日や  
冬の寒い日にも、  
お茶を飲んで休憩  
できますよ




福祉協力員さんや  
ボランティアの方たちが  
お買い物のお手伝いをしています。  
お手伝いが必要な時は、  
気軽にお声をおかけ  
ください。



## 第4章 計画の推進

### 1 地域への計画の承認と周知

計画を推進していくために、既存の地域活動と連携を図りながら、以下の計画の広報活動を行います。

- ① 校区社会福祉協議会総会等を通じた活動者への計画の承認と周知
- ② 計画の実施項目を進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
- ③ 計画書概要版の配布などを通じた校区住民への周知 等

### 2 計画を推進するための体制

#### (1) 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、大原校区小地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の進行管理等について、委員会で協議を進めていきます。

- ① 関係機関・団体との連携
- ② 計画内容の具体的な実施方法
- ③ 進行管理の実施

#### (2) 計画の進行管理

大原校区小地域福祉活動計画推進委員会を年度に数回程度開催します。(当年度の事業推進の確認、年度内における中間確認、次年度の事業確認、また必要に応じて開催)

委員会では、各団体との連携を図りながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、うまく進行していない場合にはその原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。

#### (3) 計画の評価

計画期間の中間時点では計画全体の間見直しを、最終年度には総括評価を行います。

### 3 第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定期間には新しく計画策定委員会を設置し、計画策定に向けて協議を進めていきます。



## 参考資料 【大原校区小地域福祉活動計画の策定経過】

## 1 大原校区小地域福祉活動計画策定委員会委員名簿

	氏名	所属団体	役職	備考
1	白砂 稔	大原校区社会福祉協議会 大原校区まちづくり協議会	会長	
2	三戸 妙子	大原市民センター	館長	
3	馬場 重明	大原校区社会福祉協議会 大原校区まちづくり協議会	副会長	
4	野崎 暢宏	大原校区社会福祉協議会	副会長	
5	高石 まゆみ	大原校区社会福祉協議会 けやき児童クラブ	事務局長	
6	酒匂 美智子	大原校区社会福祉協議会	会計	
7	山田 幸子	大原校区まちづくり協議会	事務局長	
8	松尾 恵子	大原校区まちづくり協議会	会計	
9	金子 義伸	大原地区青少年育成会	会長	
10	大塚 茂幸	大原小学校 PTA	会長	
11	東 由紀子	大原地区民生委員児童委員協議会	会長	
12	恵 佳一郎	八幡西区スポーツ推進委員	委員	
13	清水 幸子	大原地区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	
14	竹川 美奈子	大原地区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	
15	中野 京子	大原校区社会福祉協議会	福祉協力員	
16	山田 俊幸	大原校区社会福祉協議会	福祉協力員	
17	道下 哲也	大原自治区会	会長	

## 2 大原校区小地域福祉活動計画策定委員会での協議事項

回	開催日	主な協議事項
1	R5年8月30日(水)	第1回策定委員会 ・地域の良いところ、課題の共有
2	R5年9月22日(金)	第2回策定委員会 ・地域課題と対応する既存事業を洗い出し体系的に整理
3	R5年11月22日(水)	第3回策定委員会 ・基本目標と重点実施項目を設定
4	R5年12月14日(木)	第4回策定委員会 ・重点実施項目と項目に沿った年次計画の作成
5	R6年1月26日(金)	第5回策定委員会 ・年次計画の確認 ・計画書・概要版の編集と確認
6	R6年3月	・計画書・概要版の印刷





## 社会福祉協議会のイメージキャラクター

プチボザウルス Petit vo saurus



Petit (プチ：ちっちゃな)

Volunteer (ボランティア)

Saurus (サウルス≡恐竜)



### 大原校区社会福祉協議会

〒807-0072 北九州市八幡西区上上津役 3-21-21 大原市民センター内  
TEL 093-612-6914 FAX 093-612-6915

### 八幡西区社会福祉協議会

〒806-8510 北九州市八幡西区黒崎 3-15-3 コムシティ 6階  
TEL 093-642-5035 FAX 093-642-5077

### 北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた内  
(代表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579  
(地域福祉部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-1351

